

大城ひかるのベトナム通信



- 3 -

シンチャオ (Xin chào) おきなわ



ロープ越しに受け取る封鎖地域へのデリバリー (久野恵子撮影)

2021年が明け、しばらくするとF0、F1などの言葉が広がるようになりまし。ベトナムの新しい感染の分類の仕方、これがなかなか分かりやすいのです。簡単に言うと、F0は感染者、F1は感染者との濃厚接触者、F2はF1との接触者、F3はF2と

の接触者...といったように、F0からF5までの6段階に分かれています。政府の通達もF1、F2といったように表現されるようになりまし

た。2月には、いよいよホーチミンでも映画館やカラオケ、スポーツ施設などエンターテインメント系の営業全面停止に加え、宗教儀式や結婚式など20人以上の集会禁止、往來の制限などの通達が出されました。公共の場でマスクをしない人は30万ドン(約1500円)から悪質な場合は100万~300万ドン(約5000~1万5000円)の罰金が科されるというニュースを聞いたのもこの頃です。ベトナム人同僚は住んでいる高層マンションから感染者が出るたびに1

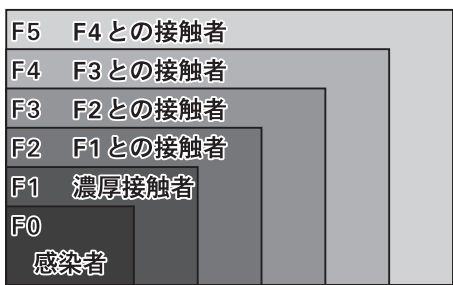
コロナ抑制で隔離に次ぐ隔離

棟丸タシャットダウンされるため、自宅勤務が続きました。私自身も社内で同僚と数分話をしたら、翌日、彼女がF0と接触していたことが分かり、私は結果的にF2となり、1週間、自宅隔離になったことがありま。感染者というのが同僚の子どもの友だちの親だったと聞き、その時、私が日本の友人にあてたラインには「会ったこともない、どこかのママ友のせいで自宅待機になってしまった」と書かれています。

またある金曜日の夜には、家へ帰る途中に喫茶店の前で「先生！」と学生に呼び止められました。直接顔を見るのが本当に久しぶりだったので、正直なところ少し躊躇しましたが、誘われるまま、喫茶店で30分ほど

談笑して別れたのです。ベトナムはまだ週休2日ではありませんので、翌朝土曜日に入社したらすぐメッセージが入りました。昨夜話したうちの1人の学生が陽性だったとのこと。私はF1となり、またリュックを背負って自宅へ戻ったので。今でこそ笑い話ですが、感染者が通ったルートを私も同じぐらいの時間に通ったことが分かり、これもまた自宅待機となったこともありま。F0が出た通りは入り口にロープが張られ、出入り禁止となりました。

ベトナム領事館からのメールに、ダナン市の市民への呼び掛けが記されていました。その気持ちはベトナム国民共通のものだったに違いありません。「市民は団結心をもち、政府や団体と共に協力及び支援し感染対策措置を遵守することを要請する。敵と闘うようにパンデミックと戦え」家族は皆であり人民1人1人は闘う兵士であるをモットーにコロナウィルスを排除し、平常の生活を取り戻し、市の経済社会を回復させる決意をもつこと」。



ベトナムの感染者分類